

北口完封 聖光学院撃破

光星あす決勝

第78回 秋季東北
高校野球
第4日

▽準決勝（きたぎんボールパーク）
八学光星 10000013117
聖光学院（福島） 00000000107

打っては2打点 まさに大黒柱

八学光星の大黒柱が、センバツ出場を決定づける大事な一戦で大仕事をやってのけた。エースで4番の主将北口は、

力を出し切った。さすががし合前日に先発を告げられなかったが、準決勝で完投する姿を想像して就寝。起床後はストレッチや体操で肩の張りをほぐすなど、できる限りのケアをしてマウンドに立った。

「新谷ツイーンズ」連日活躍

「次の試合もチャンス導へ。」
（佐藤正悟）

八学光星で中軸を担う双子の「新谷ツイーンズ」が連日の活躍だ。2回戦は3番の弟・翔磨が豪快な3点本塁打。準々決勝では5番の兄・契夏（せつな）が2安打3打点と気を吐いた。この日は再び翔磨が3安打4打点と大当たり。七回の満塁機にセンバツ切符を一気に送り寄せる走者一掃の三塁打を放った。

2回で迎えた七回、2死満塁で左打席に立った。マウンドにはこの回途中から登板したエース石腕。2球目。狙っていた変化球を捉え、左中間へ運んだ。

味方の失策でピンチを招いても、主将らしく笑顔でフォロースタ。気迫あふれる投球で切り抜けた。仲井監督が人間性にも素晴らしい。非の打ちどころがない選手」と絶賛する青番号1は「信頼する仲間が守ってくれるから」と自信を持って投げる。ことが出来る。もう一つ勝てば必ず明治神宮大会にも行く」と気合を入れた。 （棟方好華）

第78回秋季東北地区高校野球大会は第4日の14日、盛岡市のきたぎんボールパークで準決勝（左）八学光星（本県第1代表）が聖光学院（福島第1代表）に7-0で快勝し、来春の選抜高校野球大会（センバツ）出場を確実にした。7年ぶりの秋季東北大会の頂点を目指し、16日に決勝で花巻東（岩手第1代表）と戦う。 （佐藤正悟、棟方好華）

県勢あすの試合

（左のチームが一塁側）
◇きたぎんボールパーク
▷決勝
八学光星―花巻東（10・0）



【八学光星―聖光学院】無四球で完封した八学光星のエース北口。きたぎんボールパーク



7回表、八学光星2死満塁、新谷翔が左中間を破る3点適時三塁打を放ち、5-0とリードを広げる

【八学光星】		打	安	点	振	球
①	北口	0	0	0	1	0
②	新谷翔	0	0	0	1	0
③	新谷契	0	0	0	1	0
④	石腕	0	0	0	1	0
⑤	仲井	0	0	0	1	0
⑥	佐藤	0	0	0	1	0
⑦	山本	0	0	0	1	0
⑧	小川	0	0	0	1	0
⑨	松本	0	0	0	1	0
⑩	佐藤	0	0	0	1	0
⑪	山本	0	0	0	1	0
⑫	小川	0	0	0	1	0
⑬	松本	0	0	0	1	0
⑭	佐藤	0	0	0	1	0
⑮	山本	0	0	0	1	0
⑯	小川	0	0	0	1	0
⑰	松本	0	0	0	1	0
⑱	佐藤	0	0	0	1	0
⑲	山本	0	0	0	1	0
⑳	小川	0	0	0	1	0
㉑	松本	0	0	0	1	0
㉒	佐藤	0	0	0	1	0
㉓	山本	0	0	0	1	0
㉔	小川	0	0	0	1	0
㉕	松本	0	0	0	1	0
㉖	佐藤	0	0	0	1	0
㉗	山本	0	0	0	1	0
㉘	小川	0	0	0	1	0
㉙	松本	0	0	0	1	0
㉚	佐藤	0	0	0	1	0
㉛	山本	0	0	0	1	0
㉜	小川	0	0	0	1	0
㉝	松本	0	0	0	1	0
㉞	佐藤	0	0	0	1	0
㉟	山本	0	0	0	1	0
㊱	小川	0	0	0	1	0
㊲	松本	0	0	0	1	0
㊳	佐藤	0	0	0	1	0
㊴	山本	0	0	0	1	0
㊵	小川	0	0	0	1	0
㊶	松本	0	0	0	1	0
㊷	佐藤	0	0	0	1	0
㊸	山本	0	0	0	1	0
㊹	小川	0	0	0	1	0
㊺	松本	0	0	0	1	0
㊻	佐藤	0	0	0	1	0
㊼	山本	0	0	0	1	0
㊽	小川	0	0	0	1	0
㊾	松本	0	0	0	1	0
㊿	佐藤	0	0	0	1	0